

消火器の能力単位の確認方法

旧規格の消火器

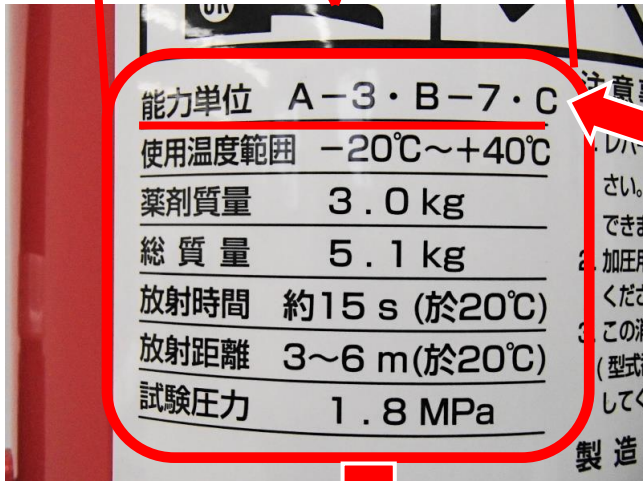
新規格の消火器

消火器（住宅用消火器以外）本体の表示で確認します。



例として、左の写真の消火器は、「ABC粉末消火器10型」と呼ばれているものです。

- ・「ABC」とは、
「A火災＝普通火災」
「B火災＝油火災」
「C火災＝電気火災」
に対応する消火器ということを表しています。
- ・「粉末」とは、粉末消火薬剤を使用していることを表しています。
- ・「10型」とは、消火器の消火能力の大きさを表しています。



- ② 「能力単位 A-3・B-7・C」と書かれています。つまり、
- ・ A火災=普通火災に対する能力単位=3
 - ・ B火災=油火災 に対する能力単位=7
(数値が大きい=消火能力が大きい、という意味です。)
 - ・ C火災=電気火災に対応する。
(C火災には能力単位はありません)ことを表しています。

③ これで、「ABC粉末消火器10型」のA火災に対する能力単位は、「3」であることが分かります。

※消火器の種類、大きさにより能力単位は異なります。必ず実際の消火器で確認してください。